



2025年1月10日

各 位

## 「Paters Coin」組成に関するお知らせ

当社子会社であるGFA Capital 株式会社（以下、「GFA Capital 社」といいます。）は、ビットコインを中心とした暗号資産に投資を行い、売買を通じて収益を目指すディーリング事業を開始することをお知らせしておりましたが、今般、当社の有する暗号資産・ブロックチェーンの技術的知見を活用し、株式会社 amica（以下、「amica 社」といいます。）と共同で、マッチングアプリ「paters(ペイターズ)」内で活用可能な「Paters Coin（仮称）」の組成を行うこととを決定いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 1. Paters Coin 組成の背景

当社は、不動産・金融事業を本業とし、最先端のメタバース空間を含めた様々な事業開発・金融支援を行っております。当社は複数の事業会社を子会社・関連会社として有しており、それら事業を連携させながら、メタバース・フィンテックといった最先端領域の市場創造に尽力をしつつ、本業の不動産・金融事業の収益を最大化すべく事業推進を行っております。

そのなかで、2025年1月8日付「株式会社 amica の一部株式取得に関するお知らせ」の開示にて既報のとおり、累計会員登録者数 250 万人（2024年12月末時点）を抱えるマッチングアプリ「paters(ペイターズ)」を運営する amica 社の一部株式（議決権所有割合：10.06%）を取得することを決議しております。

「paters (ペイターズ)」は、主に富裕層を中心とした顧客にマーケティングを行っていることから、他の類似アプリと比較して、高めの価格設定にてサービス提供を実施しております。課金形態も、通常のプランからプレミアムなプラン、オフラインでのイベント参加時に課金するプランなど、多岐にわたっており、そのマネタイズ手法が同アプリの高収益モデルに直結しております。

一方、「paters (ペイターズ)」のみに限らず、一般的に、マッチングアプリにおいては、アプリ上のユーザープロフィールと実際のユーザープロフィールが異なる、詐欺的なユーザーが稀に介在する、アプリ内での言動に繰り返し問題を起こすユーザーがいるなどの課

題を抱えており、「paters（ペイターズ）」を運営する amica 社もまた、ブロックチェーン技術や暗号資産を活用したサービス形態を検討しておりました。

こうした背景を受けて、当社子会社である GFA Capital 社ではディーリング事業において、ビットコインへの投資を中心にしつつも、短期的に成長が見込めるアルトコイン・ミームコインも投資対象として推進していることから、成長性の高いトークン（アルトコイン）の情報も得られる状況下であり、（※）また、暗号資産関連事業として、ミームコインを中心とした暗号資産の取引所への上場支援事業を開始しています。

当社はグループとして、WEB3.0 やメタバース領域にいち早く参入していた経緯もあるため、当社グループが Paters Coin（仮称）を組成し、「paters(ペイターズ)」のエコシステムを強化することが、当社グループの利益に資することになると判断し、今般の組成の決定に至っております。

（※）2025年1月7日付PR情報「[暗号資産の上場支援事業開始に関するお知らせ～第1弾は「NYANMARU Coin \(\\$NYAN\)」の上場支援を決定！～](#)」より

## 2. Paters Coin の具体的内容

GFA Capital 社は、ブロックチェーン技術全般、暗号資産に対する知見を有しており、また、懇意にしているブロックチェーン開発会社との顕密な連携を図っております。

暗号資産を組成する際には、発行体の調査、発行体の国の決定、トークノミクス全体の設計、エコシステムの実装、更には「paters(ペイターズ)」並びに当社グループへの利益にどう貢献するかを検討等、思慮すべき事項が多岐にわたることから、現時点において確定的なエコシステムを提示・実装することは難しい状況にはあるものの、当社グループは関係パートナーと協力して、大まかに以下のユーティリティを備えたトークンを組成支援し、関係各社の利益に資する予定です。

- ・ユーザーは、自身のプロフィール証明に、当該コインまたは関連付けられたNFTを活用することができる
- ・ユーザーは、当該コインを一定数量以上ステーキング、ないしは保有していることを証明することで、より精度の高いマッチングが実現する
- ・ユーザーは、異性のマッチングユーザーに対して、当該トークンをチップとして送付することができ、受領したユーザーは、当該コインを保有し続けることができる
- ・ユーザーは、過去に何枚ほどのコインをチップとして付与・送付したかを視認することができる
- ・当該コインそのものは、国内外の大手取引所・DEXへの早期上場を目指すものとし、当該コインそのものの取引量を活性化させ、十分な流動性を担保することを目指す

・当該コインの流動性が上がった暁には、ユーザーは、当該コインの売買を通じて、自身の利益を確保することができる

GFA Capital 社は、継続してディーリング事業を通じた投資・情報収集活動に励むと共に、当該コインの実現に向けて、当社が関係するミームコインとの連携も視野に入れながら、当該コインの開発実装ができるよう、継続してサポートをしていきます。

※なお、本件が当社の連結業績等に与える影響はございません。

以上